

授業改善の工夫	自分の考えを書いたり、話したりして明確にさせる工夫
---------	---------------------------

小学校社会科 第5学年 「わたしたちの生活と食料生産」	
単元名	「これからの食料生産とわたしたち」
単元のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の食料生産について、食料自給率の低下、食の安全性、輸入など外国との関わりなどに着目して調べ、食料生産向上のための取り組みやこれからの食料生産のよりよいあり方について考え、食料生産が国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解することができる。 我が国の食料生産について、消費者や生産者の立場などから多角的に考え、今後のよりよい発展のあり方を追究しようとしている。

○ 単元の評価規準

知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の食料生産について、国民の食生活を支えていること、食料の生産は国民生活と関連して変化していること、食料の中には外国から輸入しているものがあることなど調べ、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解することができる。 地図帳や地球儀を用いて国内の主な生産地や輸入相手国の位置を調べたり、統計や写真などの資料から食料生産をめぐる問題を調べたりすることができる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 食料自給率、食の安全性、輸入などの外国との関わりなどに着目して、食料生産向上のための取組やこれからの食料生産のよりよいあり方について多角的に考え、表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の食料生産について、会津の取り組みと関連させて考えようとしている。 食料生産の現状と課題から、これからの食料生産のよりよいあり方を考えようとしている。

○ 本時のねらい

日本の食料を確保するために自給率を高めるべきか、外国と仲良くして輸入するべきかを議論することを通して、根拠に基づいたよりよい食料生産のあり方を考えることができるようにする。
--

○ 準備物

- ・児童の名札マグネット
- ・資料 「ニッポン食べもの力見つけ隊」農林水産省

	<p>●もし外国で災害があったら輸入がとめられることもある</p> <p>●国内の食料生産が衰退する</p> <p>5 再度意思決定をして自分の考えをノートにまとめる。</p> <p>(1) 名札マグネットを自分の気持ちの近いところにはり直す。</p> <p>(2) 自分の考えを再度ノートにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日本が食料を確保するには、地産地消や米中心の食生活を推進して、まず食料自給率を上げるべきだ。そして、日本で作れるものは輸入せずに日本でつくとよいと思う。その上で、輸入量を少しずつ減らしていくことが重要だ。</p> </div>	10	<p>○すべてを一度に解決することはできないということを踏まえて、輸入をしながらも、少しずつ自給率を向上させることができるような方法を考えていく必要性あることに気づかせるように話し合いをコーディネートする。</p> <p>○自分事として考えることができるように、最後は「自分は」どう考えるのかをまとめさせる。</p> <p>○正解のない難しい問題であることを告げ、友達の考えと違ってよいことを伝えるようにする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>我が国の食料を確保するための議論を通して、これからの日本の食料生産の在り方について考えを深めている。【発言、ノート】</p> </div>
終末	6 本時の振り返りをする。	5	○学びのサポートに学習で学んだことや考えたことを振り返らせる。